

酪農試験場だより

No. 86



牧草の幼穂観察

今月の内容

- 1 新任のご挨拶
- 2 平成10年度の試験研究・事業について
- 3 場外牛の採卵体制について

今後の自給飼料分析受付日 5/13 (水) ・ 6/10 (水) ・ 6/24 (水) ・ 7/8 (水)

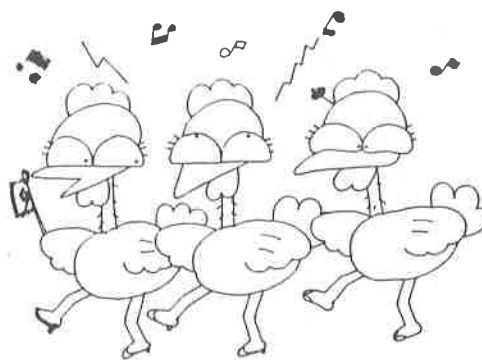
新任のご挨拶

このたびの異動で酪農試験場長に就任した郷間和夫でございます。畜産農家の皆様には、当場の運営につきまして、日頃から格別の御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

日本の農業は、21世紀を目前に控え、変化の激しい先行き不透明な時を迎えております。国際化が急速な勢いで進行する中、消費者の要望に応える農産物を、環境と調和をはかりつつ安定的に生産供給するためにはどうすればよいのか、農業者のもとより多くの関係者が選択すべき進路について頭を悩ませております。酪農もその例外でなく、WTO体制下において激しい国際競争に生き抜き、経営の安定的な発展を図る手段を模索してまいりました。栃木県では、このような状況に積極的に対応するため「栃木県酪農肉用牛生産近代化計画」を作成し、その目標達成のためいろいろな施策を実施しておりますが、当场においてもこの計画にのっとり、受精卵移植技術など新技術開発のための各種試験研究、および開発された技術を活用した、自給飼料分析指導事業などの各種事業に取り組み、皆様方の経営の体質強化を支援してまいりました。

酪農試験場は「畜産農家の皆様に頼られる試験場」をモットーに、今後も、場員一同、より緊急性の高い試験研究や事業を創意と工夫を凝らして総合的かつ効率的に行い、変化の激しい時代に適応していきたいと考えております。

皆様方の一層のお引き立てをお願いして新任の挨拶にかえさせていただきます。



平成10年度の試験研究・事業について

酪農試験場の試験研究及び業務の推進につきましては、格別のご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

酪農試験場では「栃木県農業関係試験研究推進計画」に基づいて次のような試験を行っています。なお、平成10年4月1日付定期異動により場内体制が変わりましたが、前年度同様よろしく願いいたします。

TEL (0287) 36-0230 (代) FAX (0287) 36-0516

場 長 郷間 和夫
技 幹 横塚 好男
場 長 補 佐 梅山 登
場 長 補 佐 鈴木 翼

経営調査部
部 長 斎藤 忠史
研 究 員 濱田 勉
・酪農経営に関する調査研究
・自給飼料分析指導事業

飼養技術部

部 長 杉本 俊昭
研 究 員 室井 章一
研 究 員 阿久津 充

・乳牛の生涯生産性向上のための飼養管理技術の確立に関する試験

改良繁殖部

部 長 斎藤 光男
研 究 員 飛田 府宣
研 究 員 岡崎 克美
研 究 員 小池 新平

・牛体外受精技術の実用化に関する研究
・牛胚の細胞操作に関する試験
・受精卵移植等実用化確立事業
・スーパーカウ整備事業
・乳牛及び肉用牛改良効率化事業

草地飼料部

部 長 岸 善明
研 究 員 星 一好
研 究 員 百武友紀子

・飼料作物の総合生産に関する試験
・家畜ふん尿利用方式に関する試験
・外来雑草の防除法に関する試験
・夏期飼料作物における省力、省設備飼料生産体系に関する試験

南那須育成牧場

牧 場 長 横塚 好男
特 別 研 究 員 加藤 和彦
特 別 研 究 員 千枝 健一
主 任 研 究 員 沼野井憲一

・子牛の集団育成技術開発試験
・草地造成管理技術開発試験
・乳牛及び肉用牛改良効率化事業
・優良乳用牛受精卵活用効率化事業

場外牛の採卵体制について



栃木県では、牛の受精卵移植技術の普及のため、週2回採卵施設の提供、受精卵凍結技術の技術援助等実施してまいりました。その結果、牛の受精卵移植技術は全国でもトップクラスに位置付けられ、和牛では子牛市場に出荷される頭数の約1割を占めるまでになりました。

畜産試験場にも酪農試験場同様、採卵施設を建設し、平成10年度から本格的に稼働しております。

つきましては、これまで畜産試験場及び酪農試験場で、おのおの週2回の採卵施設の提供をしてまいりましたが、平成10年度から下記の通り週1回の採卵施設の提供とし、職員には更に試験研究に取り組める環境を与え、畜産関係の発展に寄与したいと考えておりますので、皆様のご理解と御協力をお願い致します。

なお、採卵に要する消耗品関係は今まで同様、個人負担とさせていただきますので、併せてよろしくお願い致します。

記

	畜産試験場	酪農試験場
採卵曜日	火曜日	木曜日
最大採卵受付頭数	5頭	10頭
受付条件	1) 過排卵処置以前 2) 各場の最大受付頭数を超えた時点で受付終了	

注) 採卵日が祭日になるときは、各場にお問い合わせ下さい。

(改良繁殖部 小池 新平)

酪農試験場だより 栃木県酪農試験場

No 8 6 〒329-2747 西那須野町千本松298

平成10年5月1日

電話0287-36-0280